

**重要****「校則見直し」の日程変更**

今年度、「校則見直し」については、保護者の皆様や生徒にアンケートをしていただき、検討を進めてきたところです。しかし、生徒の主体的な話し合いによる大事な総まとめをするこの2月になり、コロナのまん延防止等重点措置期間に入ってしまった。この間、部活動や学年を越えた活動を停止していることから、生徒の皆さんで話し合う時間をとることが難しくなってきました。

校則は、生徒が自ら守るべき内容を生徒たち自身で議論した上で、教職員と生徒の力で作り上げていくものだと考えています。自分たちで作上げたものだからこそ、自分たちで主体的に守ろうとする強い意志が出てくるのです。そのため、見直しには十分な協議の時間を考えていたのですが、そうもいかなくなってきました。

つきましては、まん延防止等重点措置が解除されれば、卒業式の練習も本格化してくる時期となりますので、校則の見直しの話し合いは、来年度への持ち越しとさせていただきます。皆様からいただきました御意見等につきましては、今後の話し合いの中で参考にさせていただきます。どうか、御理解、御協力をお願いいたします。

校則の見直しは、社会情勢の変化に伴い、やらなければならないことです。【コロナ感染者が少なくなり、まん延防止等重点措置が解除になれば…】来年度1学期から十分に話し合う機会を設け、学校という小社会のルールをしっかり決めていきたいと思います。

保護者の皆様には、御理解をいただけますようお願いいたします。

あさって、2月11日は建国記念の日！

あさってから3日間の連休となります。2月11日は、「建国記念の日」です。この祝日は、明治時代からの「紀元節」という祝日が切り替わったものです。紀元節とは、初代天皇の神武(じんむ)天皇が即位した日とされ、明治時代から祝日となりましたが、第二次世界大戦後、廃止となりました。しかし、国民の根強い要望があり、1966年、「建国記念の日」となりました。なぜ「の」が入るのでしょうか。

2月11日を神武天皇の即位日としているのは「日本書紀」などですが、そもそもその日を特定することは難しいそうです。したがって、「建国記念日」としてしまうと、建国の日を限定したことになるため、「建国記念の日」と「の」を入れることで、「いつなのか正確には言えないが、とにかく建国を記念する日」というような意味になります。字がなかった時代、語部(かたりべ)という役職があり、世の中のさまざまな出来事を覚え、次の世代につないできました。漢字が中国から入ってきてから、やっと記録することができるようになったため、500年も600年も前のできごとを後になって記録したということになります。したがって、日本書紀の神話の時代の記録は、あまり正確ではないのです。

いずれにしても、今の日本の最初の統一国ができたことを記念し、自分の生まれた国や故郷を愛する心をもつことは大事です。御家庭でも話題にしていいただければと思います。



3連休の過ごし方 ～それは、テスト勉強！～



というわけで、あさって金曜日からは3連休となりますが、どのように過ごせば良いのでしょうか。現在、まん延防止等重点措置期間のため、不要不急の外出は自粛となっていますので、必要な買い物などの用事がある場合を除き、御家庭で過ごすことが多くなると思います。

しかし、保護者の皆様、心配は御無用です。なぜかと言いますと、3連休が明けた月曜日と火曜日は、1・2年生の期末テストがあるからです。今年度最後の大事なテストなので、この3日間、しっかり勉強しなければなりません。もちろん、3年生は、高校入試まで1ヶ月を切っていますので、遊んでる場合ではないはずです。コロナ禍でつまらない3日間となりそうでしたが、ちょうどテスト前ということで、ナイスタイミングの3連休となったわけです。

この3日間の頑張りが、今後を左右することになります。御家庭でも、お子さんを叱咤激励し、学習状況を御確認ください。どうぞ、よろしくお願いいたします。

朝のボランティア活動、続報

先週、3年生から引き継いだ朝のボランティア活動が、今週になり2年生だけのボランティア活動となりました。毎日、さまざまな場所で清掃活動等をしている姿は素晴らしいですね。これまでに、やや遅く登校していた生徒も、この活動が始まってからは、毎日早く登校しています。2年生は、最上級生になることをしっかり意識しているのだと思います。

残り1ヶ月で、3年生は本校を卒業します。3年生が安心して巣立っていけるよう、2年生自らしっかりした姿を見せているのだと思います。2年生は、この気持ちを来年度につなげ、素晴らしい3年生となってほしいと思います。

